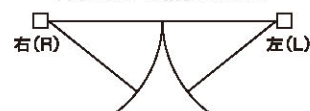


AH-18·AH-22

ご注文の際は、右・左の区別を
下図により、ご指示ください。

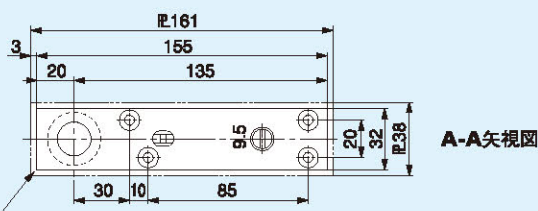


本機は右開きを示します。
左開きは本図と勝手が反対です。

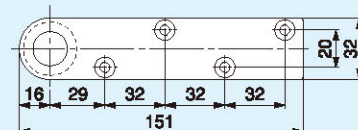
呼 称 品 番		適用ドア寸法 巾×高さmm以下	ドア厚 mm以上	ドア質量 kg以下	スプリング セット方式	ストップ 装 置	最大開扉 角 度
AH-18R	右開き	1,800×2,400	50	200	巻 込 式	なし	180°右または左一方開き
AH-18L	左開き						
AH-22R	右開き	2,200×2,400	50	240			
AH-22L	左開き						

TP-2型 トップピボット

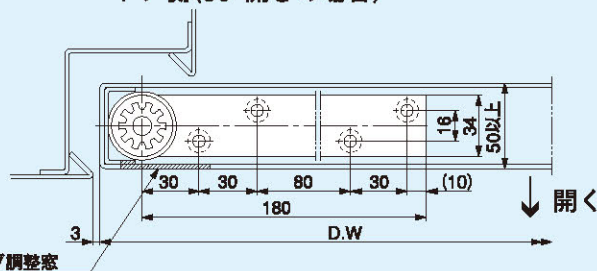
① トップピボット (上枠側)



② トップピボット (ドア側)

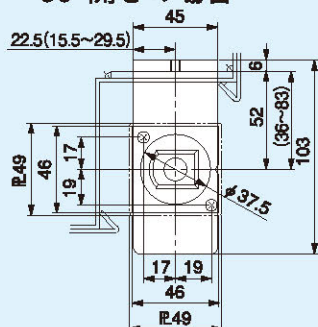


ドア側(90°開きの場合)

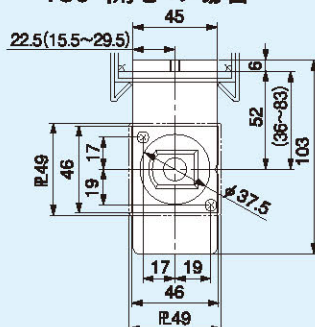


③本体（ドア側）

90°開きの場合



180°開きの場合



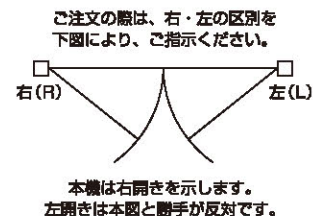
注 トップピボット及び本体の取付用のネジ穴の千鳥穴は左開き、右開きに関係なく本図のもの—種類です。

(注) AH-18・AH-22の逆窓仕様ご発注の際は、品番の末尾に[P]を付けてご指示ください。
例) AH-18P・AH-22P

- 注 1. 本図は右開きを示す。
2. 本図のトップピットは、正規付けを示します。トップピットは正規付け、逆付け兼用型です。(TP-2)。逆付け仕様の場合は、①用上部プレートを図2に付替えてご使用下さい。
(注) 上部プレートの、トップ軸操作(ボールスクリュー)ネジ穴を隠す場合は、逆付け用上部プレートを別途、お手配下さい。
3. 逆付け取付で、ドアと天井の寸法が少なときは、専用の逆付けトップピットと専用工具をご使用下さい。(TP-2S)17ページ参照。
4. ④軸座固定は、トップピット軸から、下げ振りに合わせてスライド調整し、芯出し後、軸座を座板に確実に溶接願います。
5. ④軸座の溝のアルは、必ず吊元側に固定して下さい。
6. 開閉速度調整器、スプリング調整室には、付属の化粧ゴムプレートをご使用下さい。

中心吊一方開き オートドアヒンジ

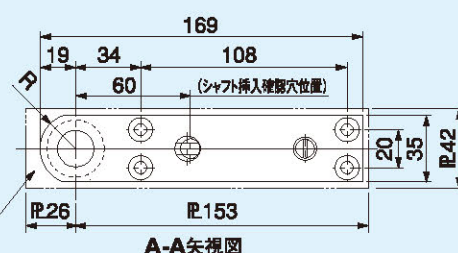
AH-26



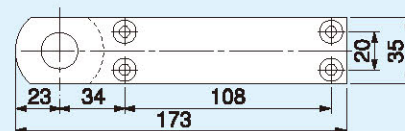
呼 称 品 番	適用ドア寸法 巾×高さmm以下	ドア厚 mm以上	ドア質量 kg以下	スプリング セット方式	ストップ 装 置	最大開扉 角 度
AH-26R 右開き	2,600×2,600	55	310	巻 込 式	なし	180° 右または 左一方開き
AH-26L 左開き						

TP-3型 トップピボット

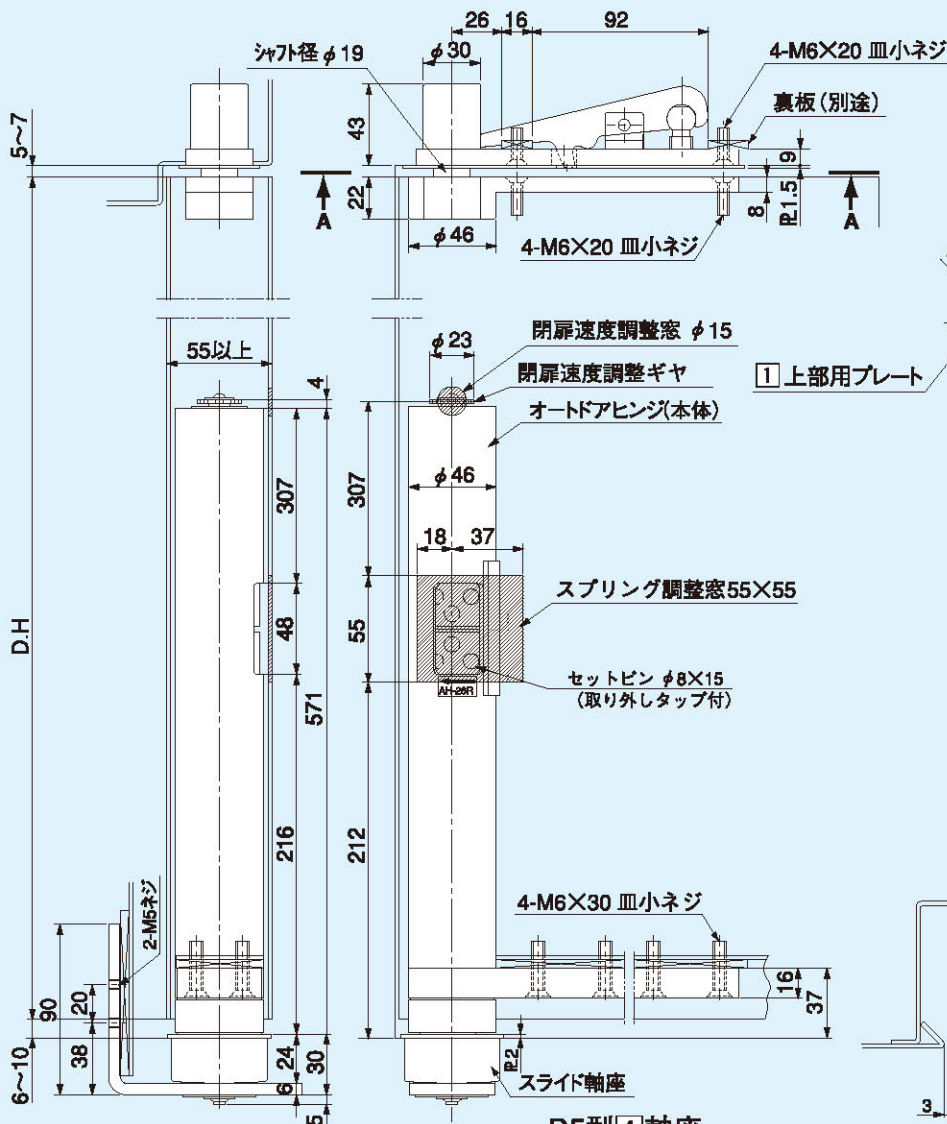
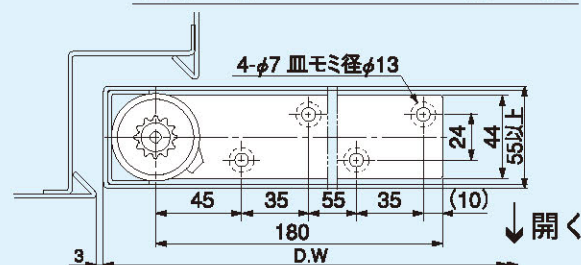
① トップピボット (上枠側)



② トップピボット (ドア側)



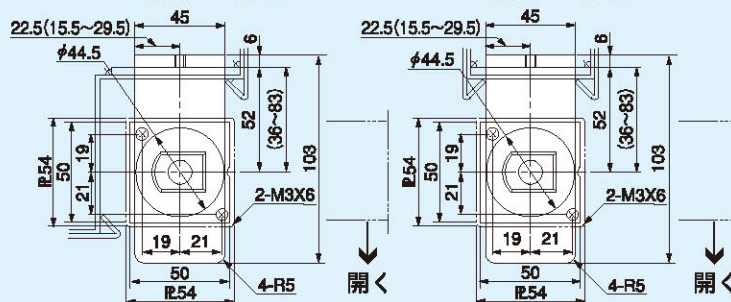
③ 本 体 (ドア側)



D5型 4軸座

90°開きの場合

180°開きの場合



注 トップピボット及び本体の取付
用のネジ穴の千鳥穴は左開き、
右開きに関係なく本図のもの一
種類です。

(注) AH-26の逆窓仕様で発
注の際は、品番の末尾
に[P]を付けてご指示
ください。
例) AH-26P

- 注 1. 本図は右開きを示す。
2. 本図のトップピボットは、正規付けを示します。トップピボットは正規付け、逆付け兼用型です。(TP-3)。逆付け仕様の場合は、[I]用上部プレートと[II]に付替えてご使用下さい。
(注) 上部プレートの、トップ軸操作作用(ボールスクリュー)ネジ穴を隠す場合は、逆付け用上部プレートを別途、お手配下さい。
3. 逆付け取付けで、ドアと天井のクリアランスが少いときは、専用の逆付けトップピボットと専用工具をご使用下さい。(TP-3S) 17ページ参照。
4. 4軸座固定は、トップピボット軸から、下げ振りに合わせてスライド調整し、芯出し後、軸座を座板に確実に溶接願います。
5. 4軸座の溝のアルは、必ず吊元側に固定して下さい。
6. 閉扉速度調整窓、スプリング調整窓には、付属の化粧ゴムプレートをご使用下さい。